

# 北アルプス上高地霞沢岳中千丈沢アイスクライミング

(日時) 2017年3月17日～3月20日

(メンバー) 単独

(行程)

3月17日 新潟発(高速夜行バス)

3月18日 新宿(7:00)ー松本(9:39～11:05)ー坂巻温泉(12:18)

3月19日 坂巻温泉(7:00)ー釜トンネルー大正池ホテルー中千丈沢出合(8:30)ー中千丈沢登攀(9:30～14:30)ー中千丈沢出合(15:30)ー坂巻温泉(17:00)

坂巻温泉のバンで、釜トンネル入口まで、送ってもらう。釜トンネルを抜け、大正ホテルをすぎ、中千丈沢へ。トレースを辿って行くと、二俣に着く。二俣でアイゼンを装着。二俣を左側から巻く。左岸にいくつかの滝がある。

最初は、ハバロネを攀じる。結構難しい。



ハバロネ

次は、コメット、ミルキーウェイがあるが、今回は登らずに、Zを攀じる。Zは、120mほどで、2ピッチ。先行者が、攀じっていた。



Z

次に、一角獣。一角獣は、140～150mほどで、3ピッチ。3ピッチ目の氷柱に、先行者が攀じっていて、混んでいた。





一角獣





一角獣3ピッチ目の氷柱

最後にジョーズ右を攀じる。ジョーズ右は、50mほど。ここも、先行者が、攀じっていて、混んでいた。ジョーズ右を登って、下降を開始する。



ジョーズ右

帰りも、釜トンネルまで、坂巻温泉のバンに迎えに来てもらい、坂巻温泉に帰り着く。

3月20日 坂巻温泉(11:22)ー松本(12:35～13:56)ー新宿(16:47)ー東京(18:32)ー新潟(20:12)

(総評)

上高地に着いた時は、暖かく、氷の状態を心配したが、氷の状態は、思ったより良い状態であった。また、今回は、先行者が、結構登っていて、一角獣とジョーズは、結構混んでいたが、他の氷瀑は混んでいるほどでは無かった。今シーズンは、最後のアイスクライミングだが、来シーズンは、できれば、今回登らなかった、氷瀑も登りたいと思った。